

乳癌（進行・再発） 1st Line以降

# PTX weekly+trastuzumab療法（導入）

( )コース目

患者ID: @PATIENTID

患者氏名: @PATIENTNAME

アルコールアレルギー ※  
必ず無しを確認

身長 (cm)	体重 (kg)	体表面積 (m <sup>2</sup> )
\$HEIGHT01_Doc	\$WEIGHT01_Doc	#VALUE!

投与スケジュール: 1コース 28日。

使用基準: 開始時; class B、2回目以降; class C

## 《使用薬剤》

パクリタキセル (PTX) : パクリタキセル (1V: 30mg/5mL, 100mg/16.7mL)

トラスツズマブ: トラスツズマブ (1V: 150mg, 60mg)

※ 投与前～投与中の心機能異常に要注意

※ Infusion Reaction に要注意

投与中又は投与開始後24時間以内に多く現れるInfusion reactionのうちアナフィラキシー様症状、肺障害等の重篤な副作用（気管支痙攣、重度の血圧低下、急性呼吸促進症候群等）の発現の報告あり。  
Infusion reactionが高頻度で発現する点滴開始後2時間以内は特に要注意。

## 投与量:

薬剤	標準投与量	計算値 (mg)	投与量 (mg)	投与日
パクリタキセル	80 mg/m <sup>2</sup>	#VALUE!		1, 8, 15
トラスツズマブ	4 mg/kg	#VALUE!		1
	6 mg/kg	#VALUE!		8

<< タイムスケジュール: 開始時刻 >>

※記載している時刻は例です。当日の投与予定時刻ではありませんのでご注意ください。

day1

10月10日 (水)

内服 レスタミンコーワ (10mg) 5 T 点滴直前に内服

- 0時00分 ① 生理食塩液 50mL + ガスター 1A + デキサート 6.6mg  
※デキサート初回は6.6mg、2回目以降は3.3mg (1.65mg×2A) 可、半量ずつ1.65mg×0.5Aまで減量可  
15分で点滴静注
- 0時15分 ② 生理食塩液 100mL  
30分で点滴静注
- 0時45分 ③ 生理食塩液 250mL + パクリタキセル mg  
0.22μ以下のフィルター一体型輸液セットを使用する  
60分で点滴静注 0.0ml
- 1時45分 ④ 生理食塩液 250mL + トラスツズマブ mg  
90分で点滴静注 0.00 ml
- 3時15分 ⑤ 生理食塩液 50mL (フラッシュ)

day8

10月17日 (水)

内服 レスタミンコーワ (10mg) 5 T 点滴直前に内服

- 0時00分 ① 生理食塩液 50mL + ガスター 1A + デキサート 6.6mg  
※デキサート初回は6.6mg、2回目以降は3.3mg (1.65mg×2A) 可、半量ずつ1.65mg×0.5Aまで減量可  
15分で点滴静注
- 0時15分 ② 生理食塩液 100mL  
30分で点滴静注
- 0時45分 ③ 生理食塩液 250mL + パクリタキセル mg  
0.22μ以下のフィルター一体型輸液セットを使用する  
60分で点滴静注 0.0ml
- 1時45分 ④ 生理食塩液 250mL + トラスツズマブ mg  
30分で点滴静注  
(90分で問題なければ60分⇒30分と変更可) 0.00 ml
- 2時15分 ⑤ 生理食塩液 50mL (フラッシュ)

day15

10月24日 (水)

内服 レスタミンコーワ (10mg) 5 T 点滴直前に内服

- 0時00分 ① 生理食塩液 50mL + ガスター 1A + デキサート 6.6mg  
※デキサート初回は6.6mg、2回目以降は3.3mg (1.65mg×2A) 可、半量ずつ1.65mg×0.5Aまで減量可  
15分で点滴静注
- 0時15分 ② 生理食塩液 100mL  
30分で点滴静注
- 0時45分 ③ 生理食塩液 250mL + パクリタキセル mg  
0.22μ以下のフィルター一体型輸液セットを使用する  
60分で点滴静注 0.0ml
- 1時45分 ④ 生理食塩液 50mL (フラッシュ)

day22

10月31日 (水) --- 休 薬 ---